番組を視聴する会 第８回

震災を伝える・記録する・考える
～阪神・淡路大震災から２５年～

2019年1月17日(金)、18日(土) 10:10～16:50（開場 10:00）

時刻	番組名･概要	放送日･放送局
10:10 ～ 11:05	**報道特別番組　定点観測　～被災地・変容の記録～** 読売テレビは阪神・淡路大震災で被災した街の様子を、地震発生直後から取材し続けた。駅、道路、商店街などが、１年間でどのように姿を変えていったのか、カメラは30数か所の定点から被災地を見つめた。	1996年1月17日 読売テレビ 55分 ＊
11:15 ～ 12:06	**巨大地震　震度７！　“その時”あなたは生き残れるか** 阪神・淡路大震災から１０年。被害の検証が進み、大部分の人が倒壊した建物や家具によって地震発生直後に命を落としていたことがわかってきた。家を、家具を凶器にしないためにできることは何かを具体的に示す。	2005年1月15日 関西テレビ 51分
12:15 ～ 13:14	**阪神・淡路大震災から15年** **ラジオが伝えたこと・そして、伝えること【ラジオ番組】** 地震発生後、ラジオは何を伝えてきたのか、何を伝えられなかったのか。番組のパーソナリティー、レポーター、ディレクター、記者など、現場の当事者たちが検証し、今後の災害放送へどのようにつないでいくのかを語り合うラジオ番組。	2010年1月17日 ラジオ関西 59分
13:25 ～ 14:03	**震災報道特別番組　明日へつなぐ記憶　～震災１６年～** 震災の生々しい記憶が遠のく一方、巨大地震の危険性は確実に迫りつつある。阪神・淡路大震災による犠牲者への祈りと、あの記憶をどう明日につないでいくべきか、災害時の情報をどのように伝えていくかを生放送で紹介した。	2011年1月17日 毎日放送 38分
14:15 ～ 15:14	**ＥＴＶ特集　“復興”はしたけれど** **～神戸　新長田再開発・１９年目の現実～** 阪神・淡路大震災で深刻な被害を受けた神戸市新長田は、市の再開発事業で生まれ変わったが、商店主たちは今、苦境に立たされている。その背景を追い、復興とは何かを問う。	2013年9月21日 NHK 59分
15:25 ～ 15:50	**ＮＮＮドキュメント’１５　阪神・淡路大震災から２０年** **ガレキの街の明暗 ～誰のための復興か～** 震災から２か月後、神戸市は約２０ヘクタール（甲子園球場の５倍）を対象とした再開発計画を発表した。しかし２０年がたった時点で商業スペースの半分が売れ残り、廃業の危機に追い込まれている商店も少なくない。街は「復興」したのだろうか。	2015年1月19日 読売テレビ 25分
16:00 ～ 16:50	**阪神淡路　防災家族会議　～南海トラフ巨大地震に備える～** 都市部を襲った阪神・淡路大震災。発生後の２２年間だけでも、新潟県中越地震、東日本大震災、熊本地震など、日本列島は震度７を観測する大地震に何度も見舞われた。いつ起きてもおかしくない危険性と私たちが身近にできる備えを伝え、防災を啓発する。	2017年1月29日 サンテレビ 50分

放送ライブラリー
〒231-0021 横浜市中区日本大通11番地
横浜情報文化センター内
TEL 045-222-2828 http://www.bpcj.or.jp/

※「＊」の番組を除き、上記番組は放送ライブラリーで視聴することができます。
※都合により、予告なく番組を変更することがあります。
※ご視聴いただく番組は、当時の取材に基づいて制作された番組です。
登場人物の役職や引用している資料・知見・データ等は、すべて当時のものです。
あらかじめご了承ください。
※番組に登場する方々の人権やプライバシーに関しては十分配慮しておりますが、
お気付きの点があればお申し出ください。